

きのみむすび保育園（大阪府）

食事で健康な体と豊かな心を

大阪府大阪市に所在する、社会福祉法人 喜和保育事業会 きのみむすび保育園は、平成8年に開園し年中無休で運営しています。園の主人公は子ども達で、やりたいことやれそうなことに自ら挑戦し、心を満たし遊びこみ、遊びきる、のびのび充実保育を行っています。

保育園の概要

- 名称 社会福祉法人 喜和保育事業会 きのみむすび保育園
- 所在地 大阪府大阪市住之江区西加賀屋4-4-10
- 園児数・職員数 園児数:197名 職員数:45名
- 担当者(代表者) きのみむすび保育園園長 坂下 喜佐久
- 電話 06-6682-3001
- FAX 06-6682-3002
- HPアドレス <http://www.kinomi.ed.jp/>

きのみむすび保育園



食育活動の概要

☀️ 活動の動機・目的

「人」+「良」=「食」、食べ物は人の体を良くするものでなくてはなりません。園では、健康な体と豊かな心を育てていく食事に取り組んでいます。

味覚は「つ」が付くまで（9歳まで）に完成するものなので、幼少期に正しい食習慣やしっかりとした味覚を身に付ける必要があると考えています。

☀️ 活動の紹介

保育園の給食は毎日（月曜から金曜）、完全玄米のご飯と和食のおかずの献立です。おかずは週に魚が2回、野菜が2回、肉が1回の割合となっています。玄米は農家と契約して、農薬を使用せずにあいがも農法で作ってもらっています。完全玄米は炊き方が難しく、玄米食を完成させるのに10年かかりました。玄米に小豆を入れると食感が良くなり、子ども達に人気となっています。

姉妹園の「きのみ保育園」では、80坪の畑があり、タマネギ、大根、じゃがいもなどの野菜の栽培をし、自育自消を実践しています。農業体験は作物を育てる喜びが体験でき、自分が作った野菜は苦手なものでも食べてみようというきっかけになっています。嫌いなものは少しずつ、時間をかけて食べられるようになれば良く、体験することが大切だと考えています。また、子ども達は、皮むきなどの調理の手伝いなどもしています。

これまでの成果・課題など

当初、保護者の食習慣を変えたいと思い、直接保護者に働きかけましたが、上手くいきませんでした。

しかし、子どもを通じて親を変えることはできます。園で和食に親しんだ子どもが、家で親に和食を作ってもらおうようになってきています。

その結果、肥満が無くなり、健康になっています。